授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
フィジカルアセスメント	1年次	後期	1	30	有

科目責任者	四ノ宮真寿美・福原洋子
授業概要	フィジカルイグザミネーション（問診・視診・触診・聴診・打診）による情報収集の方法および収集した情報の分析・判断について学ぶ。また、その内容を記録・報告する方法を学ぶ。
目標	1. 看護実践に必要なフィジカルイグザミネーションの基本技術が正確かつ安全・安楽に実施できる。 2. 系統別フィジカルアセスメントの目的を理解し、観察内容を述べることができる。 3. フィジカルイグザミネーションで得られた情報を分析・判断し、必要な看護援助を考察することができる。 4. フィジカルアセスメントの情報を共有する基本的態度を身につけることができる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント フィジカルイグザミネーションの基本技術	四ノ宮	講義
2	外皮系のアセスメント	四ノ宮	講義
3	消化器系のアセスメント	四ノ宮	講義
4	呼吸器系のアセスメント	四ノ宮	講義
5	循環器系のアセスメント	四ノ宮	講義
6	神経系、筋・骨格系のアセスメント	四ノ宮	演習
7	フィジカルイグザミネーションの実践 （問診、視診、触診、打診、聴診）	四ノ宮	演習
8	フィジカルイグザミネーションの実践 （問診、視診、触診、打診、聴診）	四ノ宮	演習
9	事例のアセスメント	四ノ宮	演習
10	事例のアセスメント	四ノ宮	演習
11	事例のアセスメント	四ノ宮	演習
12	事例のアセスメント	四ノ宮	演習
13	事例のアセスメント	四ノ宮	演習
14	看護記録演習（経過記録）	福原	演習
15	看護記録演習（経過記録）	福原	演習

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　医学書院 看護がみえる　vol.3　フィジカルアセスメント　MEDIC MEDIA
参考書	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院 ナーシング・グラフィカ　基礎看護学②　基礎看護技術Ⅰ　メディカ出版
評価方法	試験（90%）・提出物（10%）